

www.joewell.co.jp

JOEWELL®

afloat
-f

Romantic Bob

ロマンティックボブ♡カットテクニック



Special
Talk

JOEWELL Scissors
×
Hiroki Miyamura

宮村浩気さん
XeI-Ha, afloat-f 代表

『女性を必ずきれいにする』をモットーに、女性のなりたい美しい髪を創造するトップヘアデザイナー。常に高度なテクニックを駆使し最先端のトレンドを発信する。

宮村浩気が語る最新カット

再現性重視の カット & シザーズ



●カットの秘密1

再現性の高いヘアを
提案するのが
美容師の使命

サロンワークにおいて、カウンセリングで髪質をチェックしてお客さまが求めるイメージを聞きながらレングスを設定します。そして、前髪を含めたフェイスラインのデザインにどうするかを決定します。アフロートでは、再現性が高くリピート率につながるカットを心がけています。お客さまにとって、サロンから帰られた時のスタイルをそのままホームスタイリングで再現できることを望んでいます。そんな再現性を高めるために、カットのプロセスは常に進化させています。さらに、次回のスタイルチェンジにつながるデザインの提案も行っています。最近の傾向は、厚みを持たせながら動きの出るカットデザインを提案し幅広い年齢層に対応しています。

●カットの秘密2

手と一体感のある
シザーズが
プロとしてのこだわり

サロンワークでは、お客さまのご要望やイメージなどを瞬時に読み取り、そこから最適な技術でデザインを創作していきます。それに的確に応えてくれる道具をチョイスしなければ、美しいスタイルに仕上げることが難しいと言えます。そういう意味で、私がシザーズに求めるのはやはり『操作性』です。この操作性とはカットの切れ味だけでなく、自分の手に馴染んで一体感が感じられる、そんな部分にこだわりを持っています。美容師は、よくハサミやコームをクルクル回すクセがありますが、そんなリズムミカルなテンポでスムーズにカットできる…。そんな扱いやすさが、いい仕事ができるハサミの条件と言えますね。

●カットの秘密3

オリジナルシザーズを
駆使してデザインを
創作する

私がサロンワークで使うベースカット用のシザーズは、女性の美容師さんにも使っていただけるようピンクゴールドに加工されています。切れ味はソフトな質感で手に負担がかからない優しい使い心地です。そして、セニングシザーズもピンクゴールドの加工がされています。これは刃先と刃元でカット率が異なり、計算された細かいカットが可能です。最後は、刃全体がカーブ形状になっているシザーズ。これは、スライドカットやエフェクトカットがしやすい形状になっています。さらに、今回はアフロート向けにオーグーメイドのシザーズを開発していただき、プロが求める最高のアイテムが揃いました。皆さんも、ぜひ一度お試しになってください。

ムーブメントなネオマッシュで ピュアな女性らしさを演出

お手入れが簡単にできるように、カットでボリュームをコントロール。
フェイスラインとアンダーは重さと丸みを出し、表面はレイヤーで動きをプラス。
バックも絶壁にならないように、ペタンコになりがちなボブの弱点を克服してソフトな質感にまとめています。



Point1



前髪はラインをぼかして
ルーズな動きに
前髪とフェイスラインはチョップカットで
ラインをぼかして、スタイリングでル
ーズなニュアンスをプラスしています。
小顔効果と目力を与えるのがポイント。



Point2



重さと動きをミックスして
ソフトニュアンスを
アンダーセクションはグラデーションを
入れて重さを残しながら丸いフォルム
に。表面の髪はレイヤーで動きを与え
ながら、ソフトな質感に上げています。

For Professional イメージアップのカットテク!

ゴワつく髪をまとまりやすくするカットテクニック

長いヘアからスタイリングしやすいボブにイメチェン。ロマンティックなテイストで魅力的なデザインに仕上げます。

Before



まとまりにくい髪の手入れを簡単にする

ゴワついてまとまりにくい髪をロングからイメージを変えてカットでまとまりやすくします。

After



スタイリングが簡単で再現性を高めたボブ

セミロングからイメチェンしたボブスタイル。

重だけでなくレイヤーで動きを与えて再現性を高めているのがポイント。

カットでフォルム作りと毛量調整をしっかりしているのでスタイリングでもカールの動きが簡単に作れます。

ムッシュ豊田さん(afloat-f ディレクター)

Stylist
Advice

アイロンカールで束感を出せば
簡単にロマンティック!



動きを出しやすいカットをしているので、アイロンでカールを作れば簡単
にロマンティックなイメージに仕上がります。毛先から中間までを巻
いて手グシで散らし、ムースワックスで束感を出すのがコツ。硬い髪質
の場合、固形のワックスはベタツとするのでNGです。



グラとレイヤーで 重さと動きのあるスタイルに

Stylist
Advice

ここでは重さを残しながらソフトな動きを与えたネオマッシュなボブを提案します。ベースカットは厚みが出るグラデーションと表面のレイヤーで、丸いシルエットを作りながら表面に動きを出しました。毛量調整は溜まりやすいぼんのくぼにセニングを入れて量感を落としています。毛先はダメージ部分をカットして、さらにセニングで柔らかい質感をプラス。ベースカットでは、ドライに仕上がった時の誤差を計算して、やや長めにレングス設定をするように心がけてください。

使用シザーズ
ベースカット:ジョーウェル XPG-63
セニングカット:ジョーウェル XPG-W17
スライドカット:ジョーウェル SDB-60R

Technique Process



アウトラインのカット。レングスは仕上がりを計算して少し長めに設定。枝毛防止のため、ハサミは45度のチョップカットで断面を楕円にしないのがポイント。



バック表面のカット。オーバーセクションはオンザベースでパネルを引き出し、チョップカットでラインをぼかしながらレイヤーを入れる。



ミドルセクションはややダウンシステムで、パネル下のコーナーをカットしてグラデーションでつなげる。同じくチョップカット。



アンダーセクションは丸みのラインでカット。ハサミはプラントに入れるが、毛先はスクラッチ(ギザギザ)でぼかす。バックはつむじ中心に放射状にパネルを展開する。



サイドのカット。耳の前まで水平にカットしてバックとつなげる。顔周りは丸みを出すため、やや前上がりラインでカットする。



サイド表面のカット。バックと同様に表面はレイヤー、下部はグラデーションでつなげる。顔周りは厚みを出すためやや後方にパネルを引く。きっちりつなげずラインをぼかす。



前髪のカット。センターラインでパネルを引き出し、45度のアップステムでチョップカット。顔周りは丸みのラインでつなげる。



トップのカット。モヒカンラインでパネルをやや前方に傾けてガイドを作る。さらに、サイドのグラデーションとつなげて、トップ全体をカットする。



ドライカット。バックの量感を削るためぼんのくぼにセニングを入れる。手で量感をチェックしながらカットする。



テーパーリング。オーバーセクションの髪を持ち上げ、表面は切らずに内側のみセニングシザーズでテーパーリング。刃先を使って手前に引きながらカット。サイドも同様。

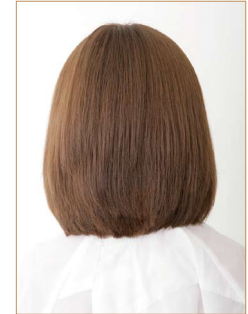


前髪のカット。パネルをアップステムで持ち上げて毛先をぼかしながら量感を調整する。



フェイスラインのカット。カーブ笹刈シザーズを使って、フェイスラインの髪をスライドカット。毛先のコーナーを少し削る。

Finish



レイヤーonグラで可愛らしさを表現したネオマッシュ

丸みのシルエットと動きを与えてロマンティックなイメージに仕上げています。ベースは、厚みと重さを残したグラデーションで、表面にはレイヤーで動きとまとまりをプラス。さらに毛量調整でスタイリングの再現性を高めています。

セブな女性らしさは 甘さが漂うしなやかな毛流れで表現

カットラインに丸みを与えてふんわりしたフォルムに仕上げました。
内部の毛量を調整しているため、ブロードライで簡単に丸みが再現できます。
スタイリングはアイロンで耳後ろを外ハネにしてアクセントにしてセブな感覚で甘さを出しています。



フェイスラインの毛流れを
ナチュラルに表現
前髪はソフトに流れるように、セニング
カットで量感を整えながら先細りで柔ら
かい質感を出しています。カールを作っ
た時になめらかさが再現できます。



フォルムとディテールを整えて
再現性をアップ
毛量調整は根元から毛先に3ステップ
でカットしているので、丸いフォルムを作り
ながら毛先に動きが出やすいようにし
ています。再現性が高く実感も簡単に。

For Professional イメージアップのカットテク!

軟毛をボリュームアップするカットテクニック

軟毛でフラットになりがちな髪を丸みのあるカットでふんわりしたフォルムに仕上げます。

Before



ベタンコになる髪質をふんわりさせる

ネコっ毛でベタンコになるのでふんわりしたボリュームのあるふんわりボブにイメチェンします。

After



毛先のディテールとフォルムを整えた甘めボブ

柔らかい毛先の質感と計算された内部の毛量調整で、
ソフトなラウンドシルエットに仕上げたボブベースのニュアンスレイヤー。
セニングは3ステップで量感と丸さを与え、フラットになりがちな軟毛にボリューム感を与えています。



MINEKAさん (afloat-f ヘアクリエイター)

Stylist
Advice

カールはポイントで
アクセントを作ってエアリーに!

ハンドドライだけでも簡単に丸みが出るようにカットしているので、カールを作る時は耳後ろだけ外ハネにするとランダムな動きが生まれます。シルエットも単調にならずしなやかさが再現。仕上げはクリームワックスでエアリーにしてスプレーでキープしてください。



カウンセリングで 長さやデザインをきちんと決めて

Stylist
Advice

ボリュームが出にくい髪質なので、丸みのあるふんわりしたボブを提案します。カットはボブベースでレイヤーを入れて動きやすく。そして、アウトラインは少し重さを残してシルエットを整えました。デザイン的な要素はやはり顔周りのディテール作り。毛先の柔らかさとなめらかな毛流れをセニングで表現しました。ロングス設定はお客様のライフスタイルや顔立ちに合わせ、カウンセリングでしっかり話し合って決定してください。必ずリピート率アップにつながります。

使用シザーズ ベースカット:ジョーウェル XPG-60
セニングカット:ジョーウェル XPG-W17

Technique Process



アウトラインのカット。ロングスは鎖骨ラインに合わせて少し長めに設定。枝毛防止のため、ハサミは45度のチョップカットで断面を楕円にしないのがポイント。



バック表面のカット。オーバーセクションは、ほんのくぼに落ちる位置でラインを決める。毛先を広げて柔らかい質感のチョップカットでレイヤーを入れる。



ミドルセクションはややダウンシステムでレイヤーカット。軟毛なのでテンションをかけずチョップカットでつなげる。



アンダーセクションは、毛先がはねないようにチェックカット程度にグラを入れる。パネルの下1cmはカットせずに厚みを残す。バックはつむじを中心にして全体をカットする。



サイドはテンションをかけず、水平ラインでバックとつなげる。顔周りは丸みを出すため、パネルをやや前方に引き出し前上がりラインでカットする。



サイド表面のカット。ノーテンションでレイヤーカットをしてバックとつなげる。毛先を広げてカットラインに丸みを出す。逆サイドも同様にカット。



7 ドライカット。アンダーセクションは毛先のみ量感を削る。セニングシザーズの刃先を使って少し軽さを出す。



8 ミドルセクションや耳後は溜まりやすい部分なので、根元・中間・毛先の3ステップでセニングカット。ただし、表面の髪は切らないように注意する。



9 オーバーセクションも根元・中間・毛先の3ステップでセニングカット。ただし、表面の髪は切らないように注意する。



10 サイドも同様に、ミドルセクションとオーバーセクションを根元・中間・毛先の3ステップでセニングカット。バックと同じく、表面の髪は切らないように注意する。



11 前髪からフェイスラインは毛先のみソフトにセニング。カールにする時に巻きやすくするため、顔周りは毛先を先細りにする。



12 トップを真上に引き出し、セニングで毛先をソフトな質感にする。さらに、量感を感じた場合は、根元から中間にセニングカットをする。

Finish



ボリュームコントロールでふんわり甘いボブに

柔らかくフラットになりがちな髪に、ボリューム感を与え丸みのある甘いフォルムに仕上げました。レイヤーカットでしっかりとベースを作り、計算された毛量調整で柔らかい質感にリメイク。毛先の柔らかいタッチとふんわりとしたフォルムをセニングで作ります。

大人っぽさとあどけなさを ミックスして洗練されたフォルムに

髪に動きを出しやすくするため、レングスはセミロングからミディアムにイメージチェンジ。
後頭部の毛量調整と毛先のセニングカットで丸みを与えています。
フェイスラインは独立したデザインで動きを出し、洗練された品の漂うイメージに仕上げました。



Point1

バングを作って
憧れの小顔効果もバッチリ
前髪はまゆのラインでカットしてバング
を作り小顔効果を発揮しています。顔
周りは独立したデザインに仕上げ、
フェミニンなイメージに仕上げています。



Point2

リズムカルなカールで
優しい大人の気品を
毛先は内巻きベースでカールを作り、フェ
イスラインのみ中間巻きにしてリズムカル
に仕上げています。優しさと大人の漂々
しさが漂うレキシブルなデザインです。

For Professional イメージアップのカットテク!

ハリコシのない髪をふんわりさせるカットテクニック

大人っぽさを漂わせたグラマラスフェミニンなスタイル。ハリコシのない髪質をカットでふんわりとボリュームアップさせます。

Before



ベタンコな髪をボリュームアップさせる

軟毛でベタンコになり動きが出ないのでボリュームの出やすいカットでふんわりさせます。

After



なめらかな動きと仕上がり感を高めたAラインボブ

レイヤーを入れてAラインシルエットにカットしたボブベースのミディアムヘア。
毛先はチョップカットでラインをぼかしながら、ソフトな質感を与えています。
髪がまとまるだけでなく、スタイリングでも動かしやすくなるのがポイントです。



本田 尚さん (afloat-f ヘアクリエイター)

Stylist
Advice

顔周りのカール感を作り変えて
デザイン性をアップして!

若い人には大人っぽく、大人には少し若々しくなるようにエイジレスな
カットデザインをしています。スタイリングはアイロンで内巻きにして
顔周りだけ中間巻きでランダムな動きを与えます。仕上げはクリーム
ワックスで空気感を出し、スプレーでキープすればOK。



ディテールとフォルムの作り変えて
幅広い年齢層に対応

Stylist
Advice

軟毛でフラットになりがちな髪にボリューム感を与え、動きやすさとスタイリングのしやすいカットを提案します。毛量がやや少ないので、ベースカットではアンダーセクションの表面をカットせず厚みを残します。ベースはフォルム中心のカットを心がけ、顔周りは独立したカットでデザイン性を求めました。前髪モバングを作って小顔効果を出し、印象的にデザインチェンジ。若い人には大人っぽく、大人の女性には若々しく見えるようにエイジレスなデザインで幅広い年齢層にマッチさせています。

使用シザーズ ベースカット:ジョーウェル XPG-63
セニングカット:ジョーウェル XPG-W17

Technique Process



アウトラインのカット。長さは鎖骨ラインを計算して少し長めに設定。枝毛防止のため、ハサミは45度のチョップカットで断面を楕円にしないのがポイント。



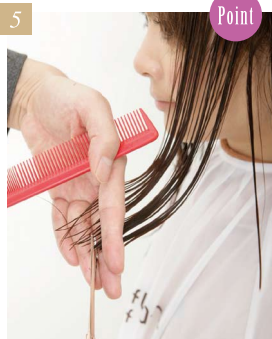
バックはやや丸みを帯びたオーバーラインにするため、横のパネルはガイドよりも15度の角度でカットする。



バック表面のカット。オーバーセクションは水平にパネルを引き出し、チョップカットでラインをぼかしながらレイヤーを入れる。



ミドルセクションはコーナーをカットして重さを取る。アンダーセクションはカットせずそのまま残す。バックはつむじ中心に放射状にパネルを展開する。



サイドのカット。パネルを15度の角度でカットしてバックとつなげる。もみあげは、前方に30度の角度でレイヤーカット。顔周りは独立したデザインにする。



サイドの表面にレイヤーを入れる。まず左右の長さを整えるため、モセカンラインにガイドを作る。パネルはオンザベースで持ち上げて、前方に15度傾けて深めにチョップカット。



モセカンラインをガイドにして、ハチ周りをレイヤーでつなげる。パネルは水平に引き出す。放射状にパネル展開をして前方まで切り進む。



ドライカット。バックの量感を削るためほんのくぼみにセニングを入れる。三角ベースでパネルを取り、根元からセニングカットする。



バックの表面の髪は、毛先にセニングを入れて軽さを出しながらラインをほかす。



サイドの表面の髪も、バックと同様に毛先にセニングを入れて軽さを出しながらラインをほかす。



前髪のカット。センターラインでパネルを引き出し、セニングシザーズで毛先に軽さを出す。両サイドはセンターにパネルを引き寄せて丸みのラインにする。



フェイスラインのカット。前髪の延長でパネルを傾けながらチョップカット。ハサミはベースカット用でラインをほかす。

Finish



Aラインにカットしたグラマラスフェミニンなスタイル

若さと大人っぽさを同居させたグラマラスフェミニンなスタイルに仕上げました。

ベースはAラインシルエットにカットしたミディアムレングスのボブヘア。

髪がふんわりまとまるだけでなく、スタイリングでも動かしやすくなるようにカットしています。

ジョーウェルシザーズの特長!

美容師さんQ&A

ハサミは美容師さんの必須アイテム。多彩なテクニックを駆使してイメージ通りのデザインを創作するためにもシザーズは大切な道具です。ここでは、宮村浩気さんオリジナルのジョーウェルシザーズに関する疑問にお答えします。



Q ジョーウェルシザーズの特長は?

A 手と一体感が生まれ
施術中でも疲れません!

業界初のピンクゴールドコーディングを施したエレガントな輝きを放つカッティングシザーズは、宮村浩気さんのニーズをお聞きして開発したオリジナルモデルです。切れ味は、シャープさよりもソフトな質感作りに最適です。しかも、調整用リングが装着されているので、手と一体感が生まれ施術中でも疲れにくいのが特長です。ネジカバーもXel-Haのロゴを取入れたスタイリッシュなデザインで、高級感あふれる商品に仕上がっています。サイズは6.3インチと6インチの2タイプをラインアップしています。

Q セニングシザーズの特長は?

A 刃先と刃元でカット率が
違うので毛量調整が簡単!

さらに宮村さんのオリジナルモデルとして開発されたのが、ジョーウェルのセニングシザーズ。これも、業界初のピンクゴールドコーディングを施したセニングシザーズで、従来のタイプよりカット率を下げています。宮村さんの要望で、刃先が約10%、中間～刃元が20%のカット率になっています。カットの際に開閉の度合いでカット率に変化が生まれるので、非常に繊細な毛量調整や質感作りが可能です。また、櫛刃に溝がないので適度に毛を逃がしながらカットができ、切り過ぎによるトラブルや毛溜まりによる施術の妨げがありません。

Q カーブ笹刃はどんなカットで使用しますか?

A スライドカットなど質感作りの
カットに最適です!

カーブ笹刃は、刃の流線が笹の葉のように流麗な流線形を描き、しかも刃の全体がカーブ状に湾曲しているのが特長です。カーブ笹刃は、髪を少しずつスライドさせながらカットする場合に効果を発揮します。カーブ刃の特長は、コンケープ状やコンベックス状などのスライドカットができるので作業効率もアップ。また、チョップカットなど刃先をポイント的に使ってカットする場合でも、ハサミを入れやすい角度で使用することができます。さらに、シンメトリーハンドルを採用しているので、表裏を持ち替えてカットできる画期的な形状になっています。

Q 調整や切れ味が悪くなった時は
どうしたらいいの?

A 全製品に無料修理(研ぎ)
サービスが付いてきます!

アフターサービスシステムとして、お買い上げの東光舎製品はすべて責任を持って保証しています。東光舎製品には個々の製造番号がついており、その製造番号で管理する『ユーザー登録システム』を採用しています。無料サービスの際には、送られるユーザー登録カードをもとにユーザー登録をし、修理調整の際にはこのデータをもとにお客さまの好みに合った調整をさせていただきます。また、XPG・XSには2回分の無料修理サービス券がついています。送料・梱包材料等すべて無料で、修理品は受け取り後に3営業日で返送されます。詳しくは同梱のシザーズハンドブック、もしくはホームページをご覧ください。

JOEWELL

シザーズ

ピンクゴールド仕上げの宮村浩気使用モデルを加えた、ヘアスタイリストのニーズに応えるハイクオリティの『ジョーウェル・シリーズ』。あらゆるカッティング・テクニックとデザインの創作に対応できる、プロフェッショナル専用の最高級シザーズです。

ベースカット用・カットシザーズ JOEWELL XPG-63・XPG-60 【宮村浩気使用モデル】

ピンクゴールド仕上げのカスタムメイド。XeI-Haオリジナルネジカバーを装着。なめらかな開閉感と耐久性のある刃材が特長。6.3インチと6インチ。

¥99,750
(本体価格¥95,000)



質感・毛量調整用・セニングシザーズ JOEWELL XPG-W17 【宮村浩気使用モデル】

ピンクゴールド仕上げのカスタムメイド。XeI-Haオリジナルネジカバーを装着。先端の櫛刃の幅を小さく加工したセニングシザーズ。刃元から中間までは約20%、刃先は約10%のカット率。17目。

¥99,750
(本体価格¥95,000)



ベースカット用・カットシザーズ JOEWELL XS-63・XS-60

XeI-Haオリジナルネジカバーを装着。なめらかな開閉感と耐久性のある刃材が特長。6.3インチと6インチ。

¥89,250(本体価格¥85,000)



質感・毛量調整用・セニングシザーズ JOEWELL XS-W17

XeI-Haオリジナルネジカバーを装着。先端の櫛刃の幅を小さく加工したセニングシザーズ。刃元から中間までは約20%、刃先は約10%のカット率。17目。

¥89,250(本体価格¥85,000)



ドライカット用・カーブ笹刃シザーズ JOEWELL SDB-60R・SDB-58R 【宮村浩気使用モデル】

カーブ形状と刃先の笹刃のコンビネーション。スライドカットや細かいディテール作りに最適なシザーズ。6.1インチと5.8インチ。

¥68,250(本体価格¥65,000)



東光舎のアフターサービス



*全商品に無料修理サービス券が付いています。

*工場到着後3営業日以内でご返送します。

詳しくは商品に添付の説明書をご覧ください。



JOEWELL®
TOKOSHA

株式会社 **東光舎**

〒113-0021

東京都文京区本駒込6-12-16

TEL.03-3945-4011

<http://www.jowell.co.jp>

国内最大級・最新設備を誇る理美容鉢専用工場を有し、営業・開発・製造部門が一体となって製品を開発。世界のトップシェアブランド「ジョーウェル」、高級理容ブランド「ニハトリ」など、世界のヘアスタイリストに満足していただける製品作りを追究している。